



㊦ 6月1日(火) ㊦ 役場

**(株) 共成建設へ感謝状贈呈**

伊藤村長から株式会社共成建設様（代表取締役 西森 靖之氏）へ感謝状が贈呈されました。この感謝状は、社会貢献活動の一環として、ポロ沼地区猿払地域農地保全外工事に奉仕され、さるふつ公園内木製遊具や山村広場遊具の撤去などの環境整備活動に尽力していただいたことに感謝の意を込めて贈られました。



㊦ 5月27日(木) ㊦ 役場

**輝かしい功績を称えて**

安田順一氏（猿払村漁業協同組合前組合長）に対する叙勲伝達式が行われ、伊藤村長より栄典物件が手渡されました。安田氏は、昭和28年に漁業後継者として漁業に就業し、同漁協に加入。平成23年には代表理事組合長に選出され、令和2年3月に退任するまでの60年以上にわたり、猿払村のホタテ漁業の安定生産に多大に貢献された功績が認められ旭日単光章を受章されました。



㊦ 6月15日(火) ㊦ 役場

**コロナに立ち向かう方々へ**

東宗谷農業協同組合様より、さるふつ牛乳、さるふつアイス、ヨーグルトの寄付がありました。現在は、新型コロナウイルスの影響が長期化し、生乳やバターなど乳製品の需要が低下。緊急事態宣言の延長により、生乳生産量のピークを迎える6月の需給バランスの崩壊が懸念されています。こうした中、酪農家や乳業団体はもとより、医療現場や介護現場など最前線でコロナに立ち向かう方々への応援と感謝を目的に、介護施設や病院、保健センターなど7施設、合わせて350人に進呈されました。



㊦ 6月14日(月) ㊦ さるふつ公園

**新しい写真スポットが誕生！**

道の駅さるふつ公園内のキャンプゾーンに写真スポットが誕生しました。直径約1.5mの牧草ロールが7個並べられ、大きくプリントされた猿払村キャラクター「さるっぷ」がポイントです。設置が終わるとさるふつ公園を訪れていた人たちがさっそく撮影していました。後ろには雄大な猿払村営牧場が広がり写真映えすること間違いなしです。猿払村にしかない写真スポットであなただけの素敵な写真をぜひ撮りに来てください！



おかもと とおる  
**岡本 通**

有限会社共立建業で働く岡本さんは学生時代から建築業に携わっていた。村の環境をキレイにしていきたい、その気持ちの強さを感じました。

**建築業一筋 50年**

岡本さんは、猿払村出身で、小石小学校・中学校を卒業後、稚内の高校へ進学。在学中から休みの日には、建築業を営む家の手伝いをしていたそうで、高校卒業後も実家で働きながら、1年間は稚内の職業訓練校へ通い、現在の「有限会社共立建業」に就職。30代には建設現場の棟梁を勤め、建設現場を取りまとめていたそうです。

当時、猿払村で行っていた仕事については、当時会社では住宅の建設工事よりも、村内や宗谷管内の酪農家を周り、主に牛舎の建設を行うことが多かったそうです。また、自身の一番輝いていた時代を教えてくださいという質問に対し、3～40代の時より、今の方が40年という積み重ねがあるからこそ、現場でも様々なことに目

が行き届くようになり、より仕事が好きになったと答えてくれました。

今の猿払村をどう思うかお話を伺ったところ、小石地区を含め村の景観や環境をもっとキレイにしていきたい。そんな岡本さんは、ボランティアで所有者がない住宅の取り壊しなどを行いながら、自身の住む土地の景観をキレイにしようと取り組んでいるそうです。

最後に、将来を担う若者たちに対して、ぜひ猿払村出身の子どもたちには村に戻ってきてもらい就業して欲しいと願っている。また、住んでいるからこそ村をキレイにしていくという気持ちを持ってもらいたいと話してくれました。

時代の立役者と  
未来を担う若者

**紡ぐ時代**  
つながる未来

今と未来のインタビュー

**好きなことを自由にできる大人に**

船木さんは、野球部に所属していて、中学生から野球を始めました。小学生時代は、バレー少年団に所属していましたが、顧問の先生からの誘いもあり入部を決めたそうです。部活動を通して学んだことは、一人ができていても目標は達成しないということだそうで、チームで一つになることの大切さを学んだそうです。

として、充実した学校生活を送りたいと考えているそうです。同じクラスの友人だけではなく、他クラスの子にも積極的に話しかけて、いい関係を築くことができるよう意識して生活しているそうです。

中学校での思い出を聞いてみると、1年生と2年生の時の中体連と答えてくれました。引退する先輩たちが掛けてくれた、「みんななら絶対勝てる」という言葉が強心に残っているそうで、その言葉を胸に日々練習に励んでいるようです。

これからは、人間関係をしっかり

猿払村の好きなところを聞いてみると、みんな親切で生活しやすいところと答えてくれました。挨拶をしてもみんな返してくれることから、優しい人が多いと感じているようです。

将来は、プログラミングの仕事や運動にかかわる仕事に興味を持っているそうで、自分の好きなことを自由にできる大人になりたいと笑顔で答えてくれました。



ふなき  
**船木 さつき**

拓心中学校3年生。生徒会に所属。副会長として全校生徒の先頭にたち、様々な活動を行っている。